

概要

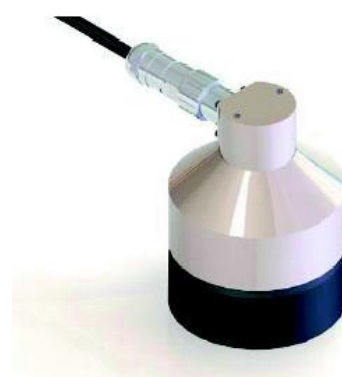
- ・測定データは内部メモリーに記録されます。計測では、ソーラーを主電源として長期間記録が行えます。データの回収はノート PC で行います。
- ・電池電圧を記録できますので、電源電圧モニターが行えます。
- ・小型ソーラパネルに充電回路を内蔵していますので、内部はシンプル。電池交換の手間がありません。
- ・通信は、携帯電話、2.4GHz 無線通信などに対応(オプション)

特徴

- ・超音波方式の積雪深計(ケーブル 15m)、データロガー、電源がセットになっており、購入後即、現地で使用開始できます。
- ・内部メモリーに記録(CSV)
- ・PC によるデータ回収(ソフトは付属)
- ・通信装置を加えてテレメータ化することも可能(オプション)

仕様

積雪深計センサー部	型式	C-SR50A		
	電源	9-18VDC 待機時<2.25mA(RS232/485) 待機時<1mA(SDI) 動作時 250mA		
	測定時間	1 秒以下		
	音波周波数	50kHz		
	出力	RS-232C,RS-485(1200-38400BPS) SDI-12(Ver1.3)		
	自動出力	1-255 秒の範囲で、自動出力 (RS-232/485 モード)		
	測定範囲	0.5~10m		
	精度	±1cm または、0.4%FS(5m では 2cm)大きい方		
	分解能	1mm		
	音波受信範囲	約 30 度		
	動作温度範囲	-45℃~+50℃		
	ケーブル長さ	標準 15m		
	ケーブルの種類	各芯シールドツイストペア、黒ポリウレタン被覆ケーブル		
	寸法・重量	10.1cmH×7.6cmφ 0.4kg		
取付金具	C-19517 対応パイプ(28~43mmφ)			
ロガー部	ロガー型式	C-CR300		
	測定分解能	24bitA/D		
	測定、保存間隔	デフォルトは以下(変更可能)		
		サンプリング	10 秒	
		保存	10 分	
	設定	時計、インターバルなどの設定は PC にて行う		
	ソーラーパネル	12V 系 5-10W		
	電源	7Ah 鉛蓄電池		
	データの記録内容	CSV テキストファイル(カンマ区切り) 年/月/日 時:分:秒 RecNo.、データ、内部温度、電圧		
	入力 ch 数	アナログ DIFF 3ch / SE 6ch、電流 2ch SW Pulse 3ch, SDI 1ch DIO:C1,C2		
	内部メモリー	DATA メモリー(フラッシュ)30MB flash		
	記録期間	1 年以上(10 分インターバル保存)		
	動作環境	-40℃~+70℃		
	ケーブル接続	端子台		
寸法	200W×300H×140Dmm			
データ回収	PC Win7/10 上で動作の PC400 ソフトなど USB 接続			
セット付属品	積雪深計(C-SR50A):ケーブル 15m 気温用:サーミスタ気温センサー(C-109):ケーブル 7.5m 気温用:シェルター(CYG-41303) データロガー、鉛蓄電池(7Ah)、ソーラーパネル(5W)、 プラスチック収納箱(単管クランプ付)、取扱説明書、 ソフトウェア(CD) 乾燥剤			

超音波積雪深計
C-SR50Aボックス前面に
ソーラーパネルが
ついています。内部は、C-CR300 と
鉛蓄電池のみと
シンプルな構造